

スクリプト内容について

UC-win/Road には、スクリプトという自動プレゼンテーションの機能があります。提出データには、メインのスクリプト 30 秒を作成し、CM のように作品の主旨がわかるようにして下さい。以下のようなポイントを押さえて、効果的なスクリプトを作成して下さい。

- ・一番伝えたいメッセージは何かを明確に
- ・コンセプトを端的に表すシーンとキャッチコピー
- ・シーンとキャプションを一致させる
- ・全体と部分の端的で適切な説明
- ・独自の検討内容の表現
- ・効果的な視点移動

また、先に絵コンテ・字コンテを作成して、必要なデータを作り込むと手戻りが少ないです。

コンテ例)

| カット | 秒 | シーン | 内容説明 | キャプション、音声 |
|-----|------------------------|---------------------|---|---|
| 1 | 0:00 | オープニング ・コンセプトの説明 | メインとなる構造物や最も見せたいシーンやコンセプトを端的に示すシーンをフライスルー。 作品タイトルを中央に表示。 コンセプトを一言で表現するキャッチコピーを表示。 | (作品タイトル) (キャッチコピー) 画面中央に配置。 |
| 2 | 0:08 | 全体構成 | フライスルーや全体がわかる視点で計画の全体構成を説明。 データが粗いところは見えないようにする。 | 例： 「都市の軸となる全体計画」 「将来にわたっての配置計画」 画面下部や上部に配置。 |
| 3 | 0:12 | 部分計画 | 部分ごとの計画を説明。 主に人の視線、ウォークスルーで数シーンをテンポ良く見せる。 群衆や交通流を発生させておくと効果的。 | 例： 「将来的に高層建物を計画」 「極限まで細くした柱」 画面下部や上部に配置。 |
| 4 | 0:16 | 検討内容 | 交通生成や日照、避難解析など、シミュレーションで検討した内容を表示して説明。 他のアプリケーションでの検討した内容も、VR でできるだけ表現する。 | 例： 「避難解析で効果的な出入り口を配置」 「動的構造解析による最適設計」 画面下部や上部に配置。 |
| 5 | 0:23 0:30 終了 | 効果の説明 ・エンディング | この計画による効果や影響、利点などを端的に表現。コンセプトが帰着するようなストーリーやメッセージ。 視点移動と、表示するものを組み合わせ、コンセプトとリンクしたシーンを見せる。 | 例： 「都市のシンボルとして住民や観光客にアピール」 「都市の軸線になり、利便性が高まる」 「将来的にこの地域の発展に寄与する」 画面中央に配置。 |